

**1 旧県立寺泊高校**  
「山古志の小学校」



寺泊の高台にある旧県立寺泊高等学校は平成19年3月に閉校となりました。山古志の小学校という設定で、地震直後体育館に避難しているシーンや、全村避難するためにヘリに乗り込むシーンなどが撮られました。

**2 長岡赤十字病院**  
「市街地の遠景」



遠景の撮影は病院の屋上で行われましたが、一般の方は立ち入り禁止ですのでご注意ください。代わりに病院12階の展望レストラン「リビエール」に足を運ぶと同様の景色を楽しむ事ができますよ。

**3 陽光台応急仮設住宅**  
「仮設住宅」



ラストシーンに登場するのが陽光台にある中越地震の仮設住宅。マリと子供たちがしりとりで遊ぶ微笑ましい場面です。まもなく無くなってしまふ風景が映画として記録されたのは感慨深いものがあります。

**4 坂之上町2丁目**  
「冴子の美容院前」



『レストラン・ナカタ』の隣に冴子の経営する美容院があるという設定なのです。地震の直後、店の外に避難した優一と冴子が、中央郵便局の前で瓦礫に囲まれて呆然と立ち尽くすシーンが印象的でした。

**5 山古志虫亀**  
「柵田・あぜ道・池」



美しい山古志の景色の数々が映し出される映画のファーストシーンは主にこちらで撮影。亮太と彩がしりとり遊びをしながら柵田に闘牛、錦鯉と、山古志が誇る風景を紹介していく場面です。

# マリと子犬の物語 ロケ地MAP

長岡を中心に県内で大々的にロケが行われたこの映画。そのロケ場所と、そこがどんなシーンで使われたのか、一目で分かる『ロケ地MAP』を作りました。「この場所はどこ?」「あの感動のシーンを訪ねてみたい!」そんなご要望にバッチリお答えします!さらにQRコードでケータイサイトにアクセスすると詳細な地図やロケのこぼれ話、他の画像など情報が満載!ぜひチェックしてみてください。



**6 山古志支所**  
「山古志村役場」



船越さん扮する優一が働いているのは山古志村役場。こちらでは主に外観の撮影が行われました。長岡との合併を控え、これからどうしようかと悩む優一の心情を表現している短いけれど重要なシーンです。

**7 池谷闘牛場**  
「闘牛場」



もちろんな角突きシーンで登場!彩がおじいちゃんに『マリ』のことをおねだりするシーンも。この撮影には多くの地元の人たちもエキストラとして参加。もしかしら知っている顔に出会えるかも?

**8 県立長岡高校**  
「避難所のグラウンド」



ヘリの発着シーンなどで使われたのがこちら。山古志から全村避難する住民が降り立ったり、一時帰村のシーンなど重要な場面が使われたところです。こちらも地元エキストラが多数参加しました。

**ロケ参加者の一言メッセージ**

- 自衛隊の大型ヘリや消防、レスキュー隊も参加して撮影。寒かった撮影日、3年前の地震の時をまざまざと思い出しました。(K-K/女性)
- エキストラ初体験で緊張、不安、期待で胸が高ぶった撮影でした。すばらしい映画に参加させて頂き、ありがとうございます。(Y-A/40代男性)
- 闘牛場の撮影で大勢のエキストラと一体になり楽しめました。映っていただければなお良かったのですが(^\_^)(S-K/男性)
- この映画に参加された皆さん本当にお疲れ様でした。また何処かでお会いした時には思い出話に花を咲かせたいですね。(M-Y/40代男性)
- 山古志の闘牛シーンに参加しました。闘牛シーンは実際の闘牛を楽しめ、俳優の皆さんもとても温かくて感動しました。(A-M/20代女性)
- 親子での参加、幸せでした。地震の苦しみも楽しみに変わる一時でした。(M-S/30代女性)
- 実際に映画の撮影を体験でき、映画を制作する楽しさも体感できてよかったです。(Y-T/20代男性)

**ロケ参加者の一言メッセージ**

- 山古志の惨状を新聞で知った兄妹がそと避難所のグラウンドから出て行くシーンは大手高校で撮影されました!皆さんのお知り合いも映っているかもしれません。(Y-K/30代男性)
- ボランティアに参加して、現場の掃除、三条高校での避難所作り、長岡、寺泊ではエキストラと、たくさんの人達に出会えて人と人の大きな輪が出来ました。
- 楽しかった!おもしろかった!この映画で毎日が変わりました。今度は大河ドラマの出演をねらってます。

**ロケ参加者の一言メッセージ**

- 沢山の出会いがありました。私は父と行った闘牛を思い出して懐かしくなりました。(H-I/30代女性)
- 中央病院でのロケに参加しました。緊張感の中当時の地震を思い出し、山古志住人になりました。(M-K/30代女性)
- 俳優さん11名に助監督などと一緒にエキストラで2名参加のうち1名に選ばれました。(T-O/50代男性)
- 「ながーい 出番待ち」[撮影現場は待つのが仕事!]とプロ根性のエキストラ(A-S/40代女性)
- 4月5日寺泊の撮影に山古志職員役で参加し、自衛隊のヘリコプターに向かって「来たぞー」と言うセリフを貰いました。(H-H/40代男性)
- 必死こいてエキストラ参加したのにカットされた。ガクッ。でも映画は悔しい程大号泣。終わればそれでよし。(S-N/40代男性)
- 本番と言う声が掛かると息も止まってしまいました。(Y-M/30代女性)

**9 栖吉川・猿田橋**  
「病院への道」




栖吉川に架かるこの小さい橋、実は大手高校のすぐ裏手にあるのです。亮太と彩がおじいちゃんをお見舞いに行くために歩く場面を撮影しました。この後ふたりはおじいちゃんに感動的なプレゼントを渡します。

**10 県立大手高校**  
「避難所のグラウンド」



自衛隊の炊き出し、洗濯物を干すシーン、彩と冴子がマリについて語るシーンなど多くの場面を撮影。ここは震災時、実際に山古志の皆さんの避難所として使われ、何度も報道で目にした場所です。

**11 長岡中央総合病院**  
「市内の病院」



大けがを負った優造が運び込まれ、入院、リハビリを行うシーンを撮影。震災直後に多くのけが人がごった返すシーンでは多数のエキストラの皆さんが包帯を巻いたりして熱演していました。

**12 比礼**  
「柵田・あぜ道・池」



捨て犬のマリを連れて帰りたいけれど無理だということで、思いを振り切って歩く亮平と彩。そしてその後ろをトコトコとついてくるマリ。あの可愛らしい追いかけてこのシーンを撮影したのはこちらです。

**13 旧県立三条高校**  
「避難所の高校」



平成17年に新築移転となった旧県立三条高校。残った旧校舎で撮影が行われました。避難所内部のシーンはすべてこちら。優一が息子の亮太に優しく語りかけ励ます感動的な場面の撮影などがありました。